参考資料に対する意見は受付けしておりません。

令和７年度筑西市市民意向調査
小・中学生アンケート

報　告　書

令和７年８月

筑　西　市

目　次

第１編　調査の概要 1
１．調査目的 1
２．調査対象及び抽出・調査方法、抽出数、回収数 1
３．調査票の配布･回収方法及び調査の実施時期 1
第２編　市民意向調査結果 2
１．回答者の属性 2
問１　性別 2
問２　年齢 2
問３　居住地域（小学校区） 3
問４　職業 3
問５－１　居住年数 3
問５－２　転入時期 4
問６　家族構成 4
２．筑西市の住みやすさ 5
問１　今後の定住意向 5
問２　今後も住み続けたい理由（複数回答） 5
問３　今後の住み続けたくない理由（複数回答） 6
問４　日常生活での利用地域（医療・最寄り品・買回り品・レジャー） 7
３．施策の現在の満足度・今後の重要度 8
問１－１　施策への現在の満足度 8
問１－２　施策の今後の重要度 11
問１－１、１－２　ポートフォリオ分析 14
問１－１、１－２　施策の満足度・重要度の過去との比較 16
４．未来の筑西市の姿 19
問１　市ですばらしい・誇りと思うこと（複数回答） 19
問２　将来どのようなまちにしたいか（複数回答） 19
５．人口減少社会について 20
問１　人口減少対策として行うべきこと 20
問２　就業の場確保のために行うべきこと（複数回答） 20
問３　移住・定住促進のために行うべきこと（複数回答） 21
問４　若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえるために行うべきこと（複数回答） 21
問５　持続可能で安心・安全なまちづくりのために行うべきこと（複数回答） 22
６．将来都市像 22
問１　市の理想の将来像（自由回答） 22
第３編　小・中学生アンケートの概要 23
１．回答者の属性 23
問１　学年 23
問２　性別 23
問３　所属小中学校 23
２．まちの現状について 24
問１　市の良いところ（複数回答） 24
問２　市の改善点（複数回答） 24
３．まちの将来について 25

問１　定住意向 25
問２　市の理想の将来像（自由回答） 25

第１編　調査の概要

１．調査目的

市では、新しいまちづくりの指針となる『第３次筑西市総合計画』の策定にあたり、市民の皆さまが日常生活の中でどのようなことを感じているか、市政に対してどのようなご意見をお持ちなのか、また、市の将来を担う子どもたちが市の現状や将来にどのような思いを持っているのかを把握することを目的とし、調査を実施しました。

２．調査対象及び抽出・調査方法、抽出数、回収数

調査名	概要	抽出数	回収数 （回収率）
市民意向調査	市内にお住まいの方を無作為に抽出	2,500	707 （28.3%）
小・中学生 アンケート	市内の小中学校に通う、小学５年生から中学３年生の全員が対象	3,840	2,737 （71.2%）

※一般に、信頼度 95%という条件下で、標本誤差が±5.0%以内であれば調査結果は信頼できるとされています。今回の市民意向調査では標本誤差が±3.7%、小・中学生アンケートでは標本誤差が±1.0%に収まっており、いずれも十分に信頼性の高い水準を満たしています。

３．調査票の配布･回収方法及び調査の実施時期

①調査票の配布･回収方法

- 市民意向調査：郵送による配布・郵送又は Web を通じての回収
- 小中学生アンケート：市立の小中学校の協力のもとプリントを配布・Web を通じての回収

②調査実施時期

- 市民意向調査：令和７年６月 13 日（金）～令和７年７月４日（金）
- 小・中学生アンケート：令和７年７月 14 日（月）～令和７年７月 25 日（金）

報告書の概要

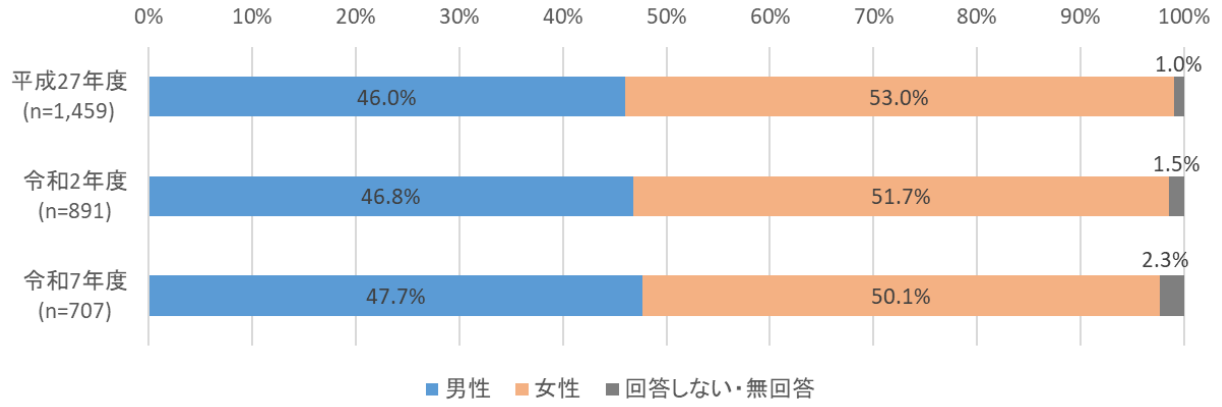
・比率は全て百分率で表し、小数点以下第２位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。
・基数となる実数はｎとして掲載し、各グラフの比率はｎを母数とした割合を示しています。
・報告書中の「複数回答」、「自由回答」は以下の略称です。
　複数回答形式：選択肢の中から複数を選択
　自由回答形式：文字や数値を回答欄に記述
　これらのかっこ書きがない場合には単一回答形式（選択肢から１つ選択）にあたります。

第２編　市民意向調査結果

１．回答者の属性

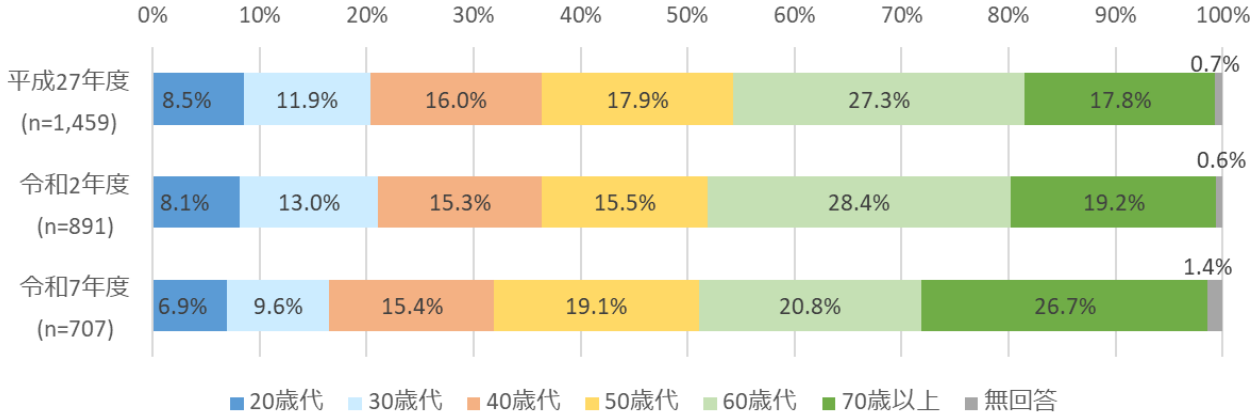
問１　性別

●「女性」が 50.1%(354 人)、「男性」が 47.7%(337 人)であり、前回・前々回調査と同様に女性が多くなっています。



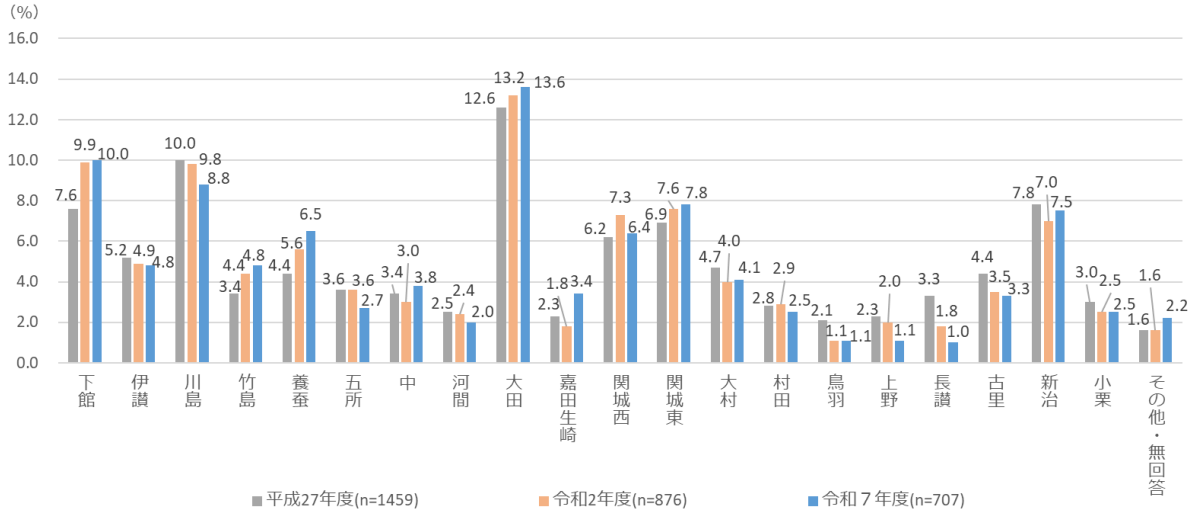
問２　年齢

●年齢が高いほど回答者数が多い傾向にあり、「70 歳以上」が最多で 26.7%（189 人)、次いで、「60 歳代」が 20.8%（147 人)、「50 歳代」が 19.1%（135 人）となっています。



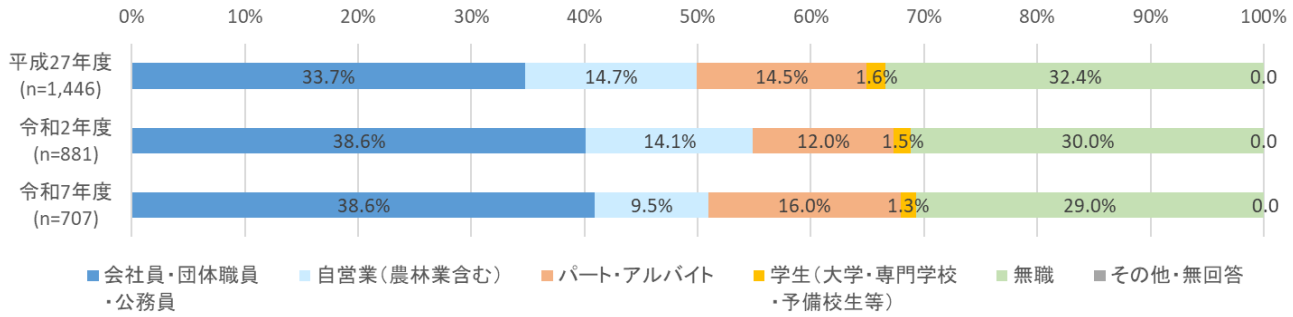
問３　居住地域（小学校区）

●「大田」が最多で13.6%（96人）、次いで、「下館」が10.0%（71人）、「川島」が8.8%（34人）となっています。



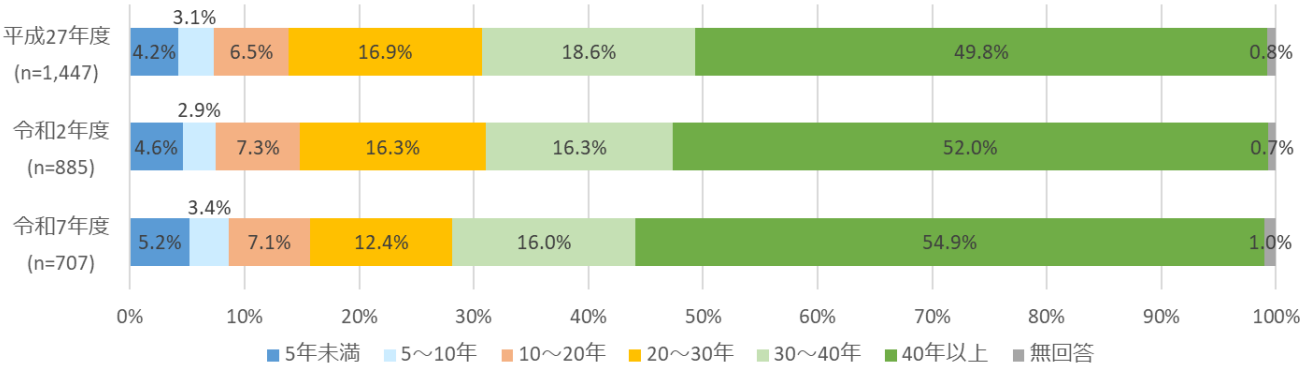
問４　職業

●「会社員・団体職員・公務員」が最多で38.6%（273人）、次いで、「無職」が29.0%（205人）、「パート・アルバイト」が16.0%（113人）となっています。



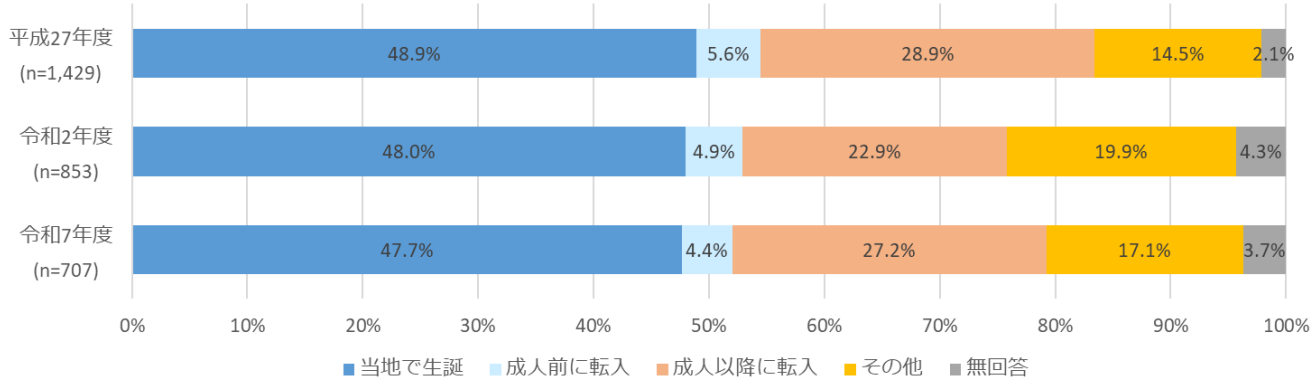
問５－１　居住年数

●長期間在住している人が多く、「40年以上」が最多で54.9%（388人）、次いで、「30～40年」が16.0%（113人）、「20～30年」が12.4%（88人）となっています。



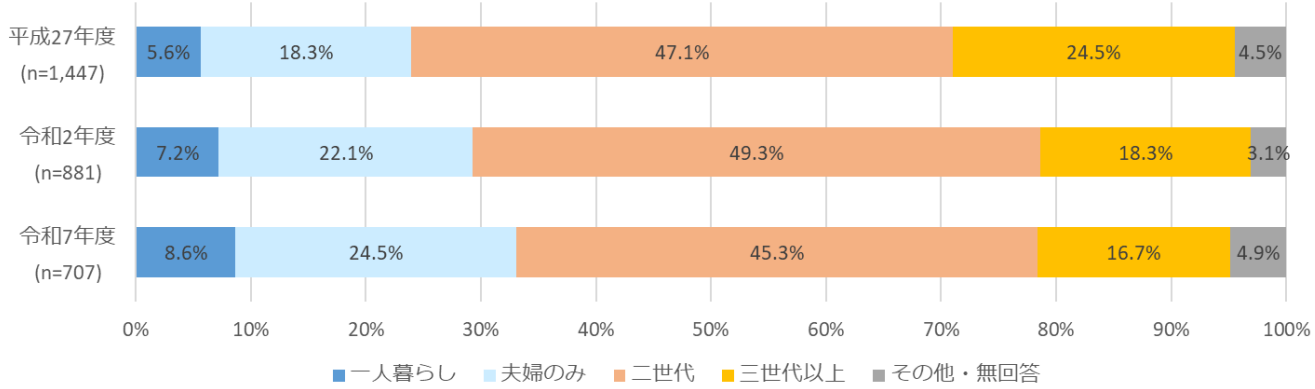
問５－２　転入時期

●回答者の約半数が市内で生誕しており、「当地で生誕」が最多で 47.7%（337 人）、次いで、「成人以降に転入」が 27.2%（192 人）、「その他（結婚、U ターン、定年後等）」が 17.1%（121 人）となっています。



問６　家族構成

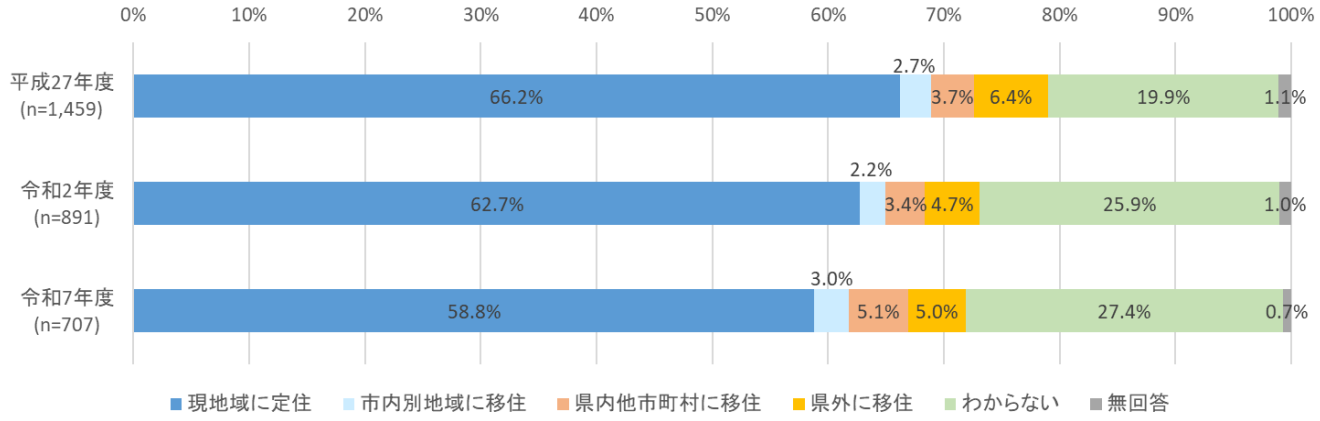
●回答者の約半数が二世代で暮らしており、一人暮らしや夫婦のみの割合が増加しています。「二世代」が最多で 45.3%（320 人）、次いで、「夫婦のみ」が 24.5%（173 人）、「三世代以上」が 16.7%（118 人）となっています。



2．筑西市の住みやすさ

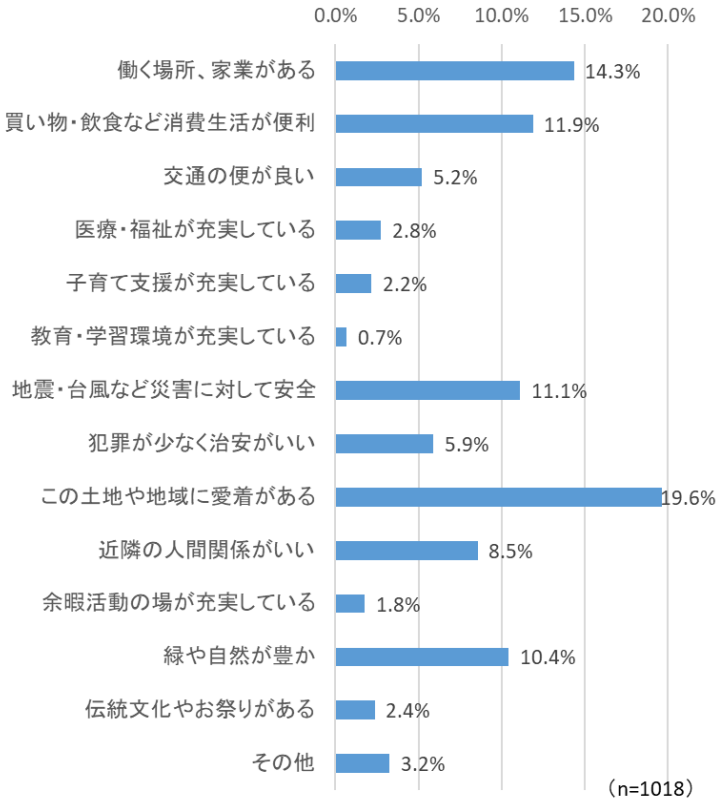
問１　今後の定住意向

●回答者の半数以上が現地域に定住したいと回答しており、「現地域に定住」が最多で 58.8%（416 人）、次いで、「わからない」が 27.4%（194 人）、「県内他市町村に移住」が 5.1%（36 人）となっています。



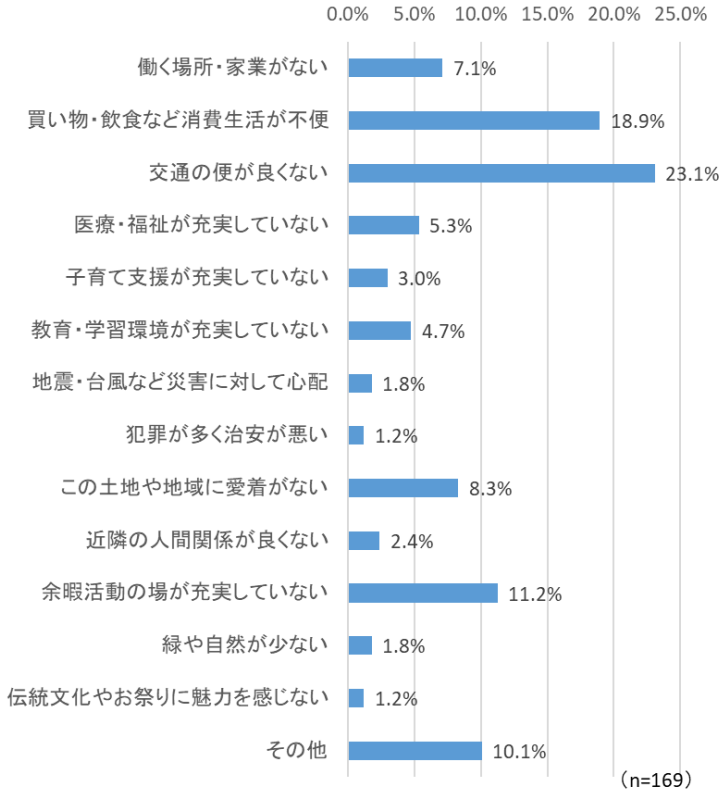
問２　今後も住み続けたい理由（複数回答）

●今後も住み続けたい理由としては、「この土地や地域に愛着がある」が最多で 19.6%（200 回答）、次いで、「働く場所、家業がある」が 14.3%（146 回答）、「買い物・飲食など消費生活が便利」が 11.9%（121 回答）となっています。



問３　今後の住み続けたくない理由（複数回答）

●今後市内に住み続けたくない理由としては、「交通の便が良くない」が最多で 23.1%（39 回答）、次いで、「買い物・飲食など消費生活が不便」が 18.9%（32 回答）、「余暇活動の場が充実していない」が 11.2%（19 回答）となっています。



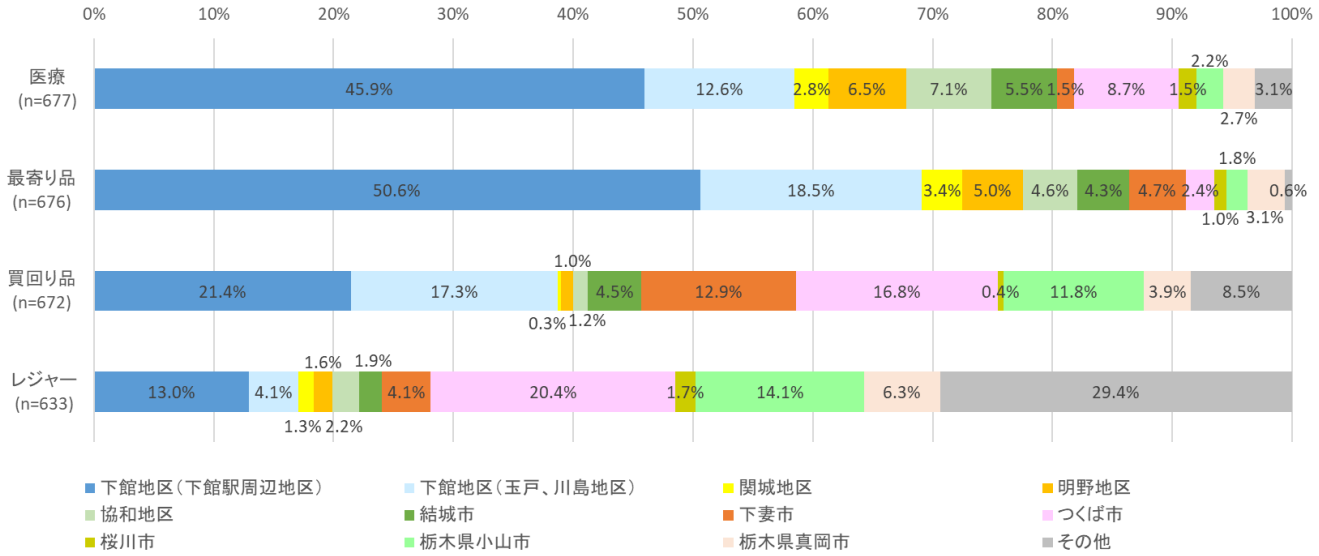
問４　日常生活での利用地域（医療・最寄り品・買回り品・レジャー）

●医療での利用地域は「下館駅周辺地区」が最多で 45.9%（311 人）、次いで、「玉戸・川島地区」12.6%（85 人）、「つくば市」が 8.7%（59 人）となっています。

●最寄り品の買い物では「下館駅周辺地区」が最多で 50.6%（342 人）、次いで、「玉戸・川島地区」が 18.5%（125 人）、「下妻市」が 4.7%（32 人）となっています。

●買回り品の買い物では「下館駅周辺地区」が 21.4%（144 人）、次いで、「玉戸・川島地区」が 17.3%（116 人）、「つくば市」が 16.8%（113 人）となっています。

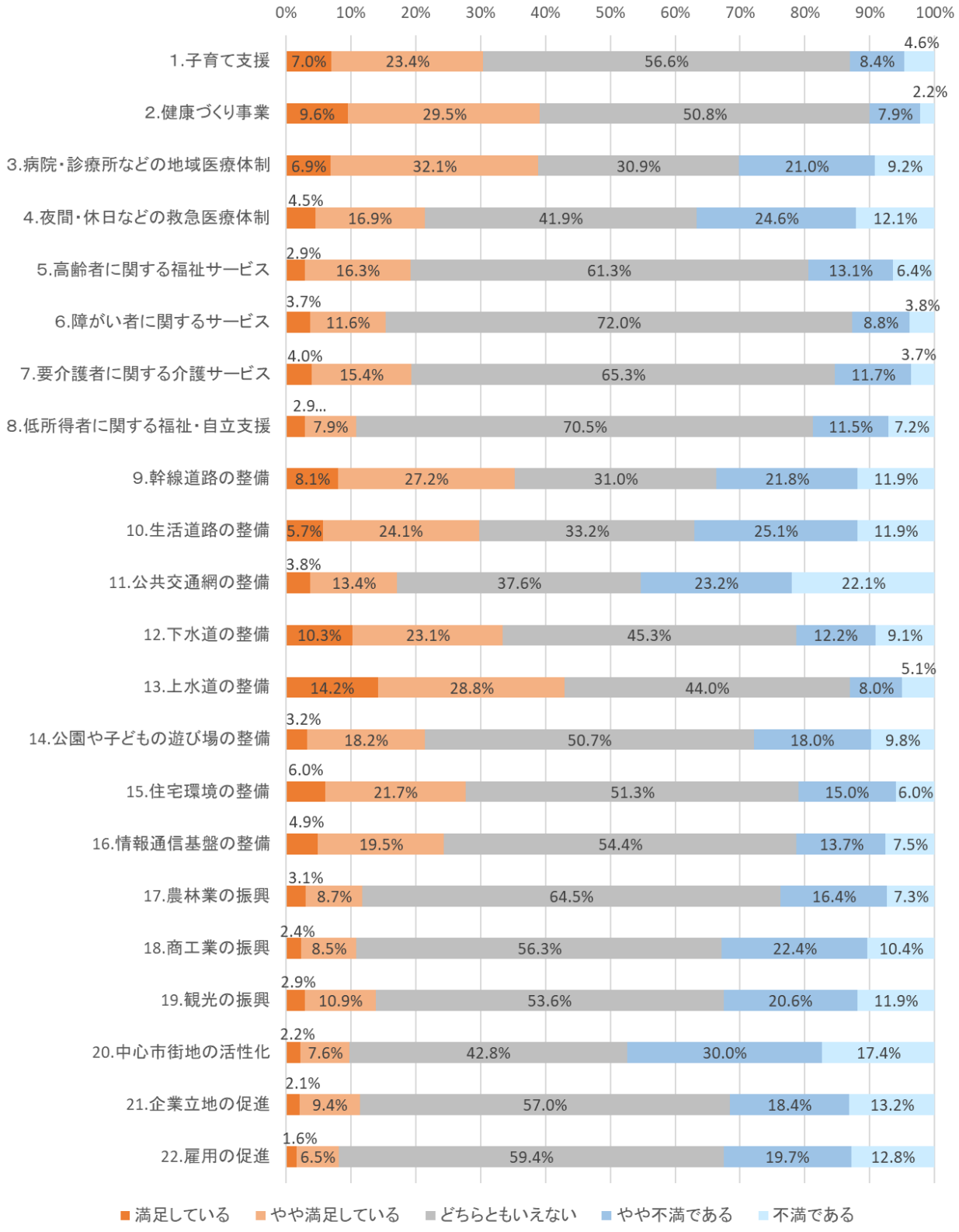
●レジャーでの利用地域は「その他」が最多で 29.4%（186 人）、次いで、「つくば市」が 20.4%（129 人）、「小山市」が 20.4%（89 人）となっています。

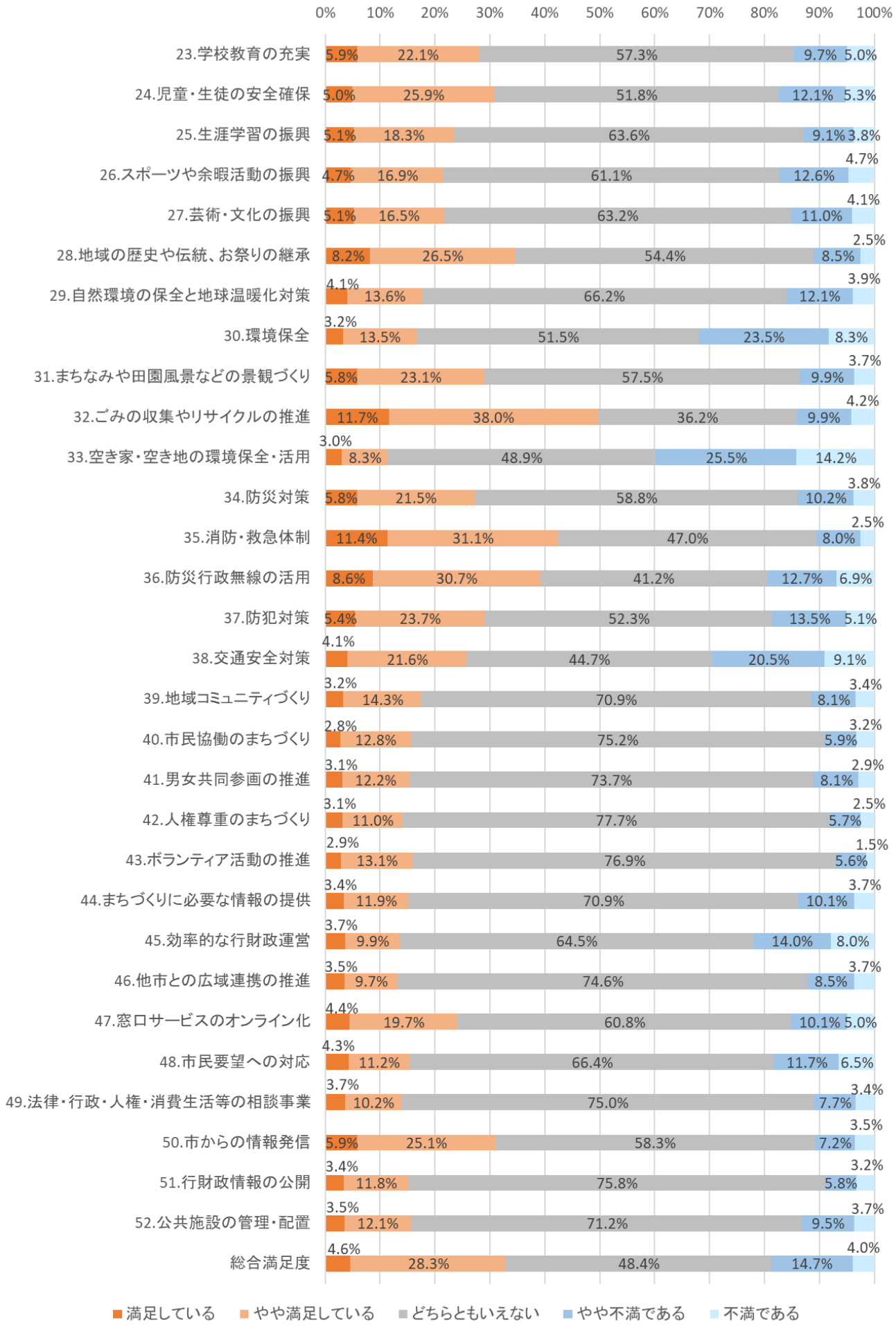


３．施策の現在の満足度・今後の重要度

問１－１　施策への現在の満足度

●施策の満足度をみると、「32.ごみの収集やリサイクルの推進」「35.消防・救急体制」「13.上水道の整備」の順に高くなっています。一方で低い順にみると、「20.中心市街地の活性化」「11.公共交通網の整備」「33.空き地・空き家の環境保全・活用」となっています。施策の 52 項目のうち、18 項目がマイナスの値となりましたが、総合満足度はプラスとなりました。

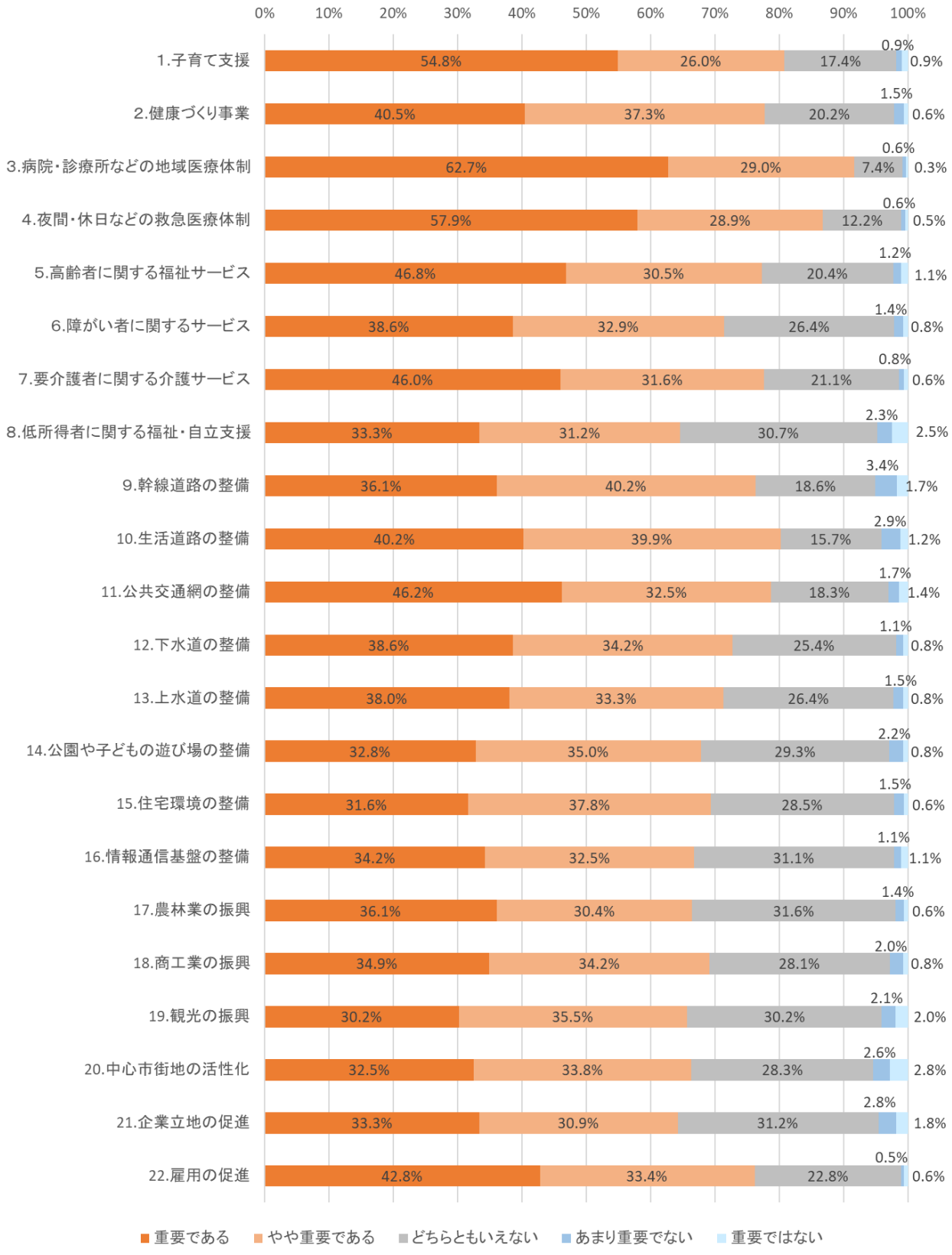


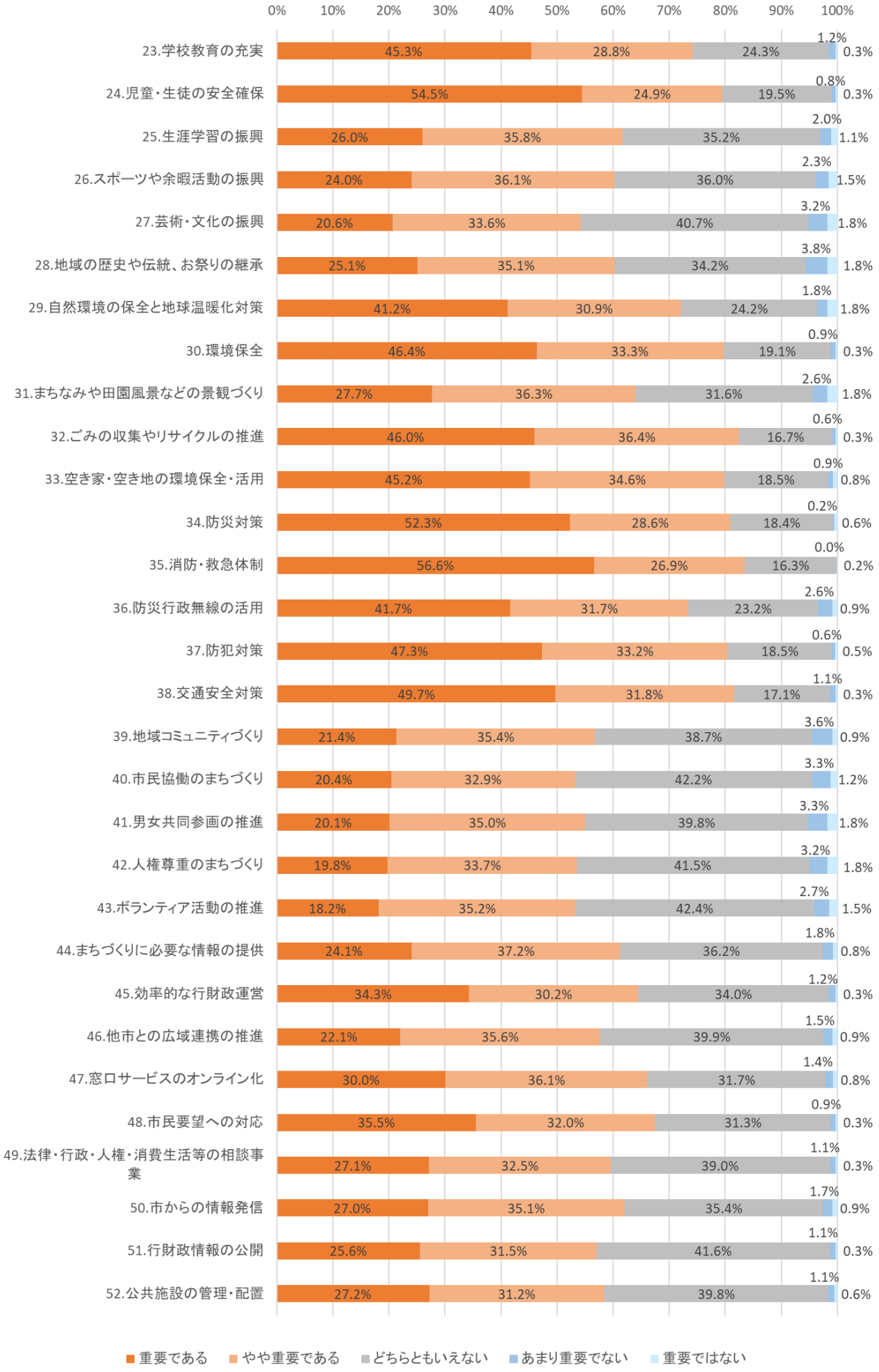

0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
23.学校教育の充実 5.9% 22.1% 57.3% 9.7% 5.0%
24.児童・生徒の安全確保 5.0% 25.9% 51.8% 12.1% 5.3%
25.生涯学習の振興 5.1% 18.3% 63.6% 9.1% 3.8%
26.スポーツや余暇活動の振興 4.7% 16.9% 61.1% 12.6% 4.7%
27.芸術・文化の振興 5.1% 16.5% 63.2% 11.0% 4.1%
28.地域の歴史や伝統、お祭りの継承 8.2% 26.5% 54.4% 8.5% 2.5%
29.自然環境の保全と地球温暖化対策 4.1% 13.6% 66.2% 12.1% 3.9%
30.環境保全 3.2% 13.5% 51.5% 23.5% 8.3%
31.まちなみや田園風景などの景観づくり 5.8% 23.1% 57.5% 9.9% 3.7%
32.ごみの収集やリサイクルの推進 11.7% 38.0% 36.2% 9.9% 4.2%
33.空き家・空き地の環境保全・活用 3.0% 8.3% 48.9% 25.5% 14.2%
34.防災対策 5.8% 21.5% 58.8% 10.2% 3.8%
35.消防・救急体制 11.4% 31.1% 47.0% 8.0% 2.5%
36.防災行政無線の活用 8.6% 30.7% 41.2% 12.7% 6.9%
37.防犯対策 5.4% 23.7% 52.3% 13.5% 5.1%
38.交通安全対策 4.1% 21.6% 44.7% 20.5% 9.1%
39.地域コミュニティづくり 3.2% 14.3% 70.9% 8.1% 3.4%
40.市民協働のまちづくり 2.8% 12.8% 75.2% 5.9% 3.2%
41.男女共同参画の推進 3.1% 12.2% 73.7% 8.1% 2.9%
42.人権尊重のまちづくり 3.1% 11.0% 77.7% 5.7% 2.5%
43.ボランティア活動の推進 2.9% 13.1% 76.9% 5.6% 1.5%
44.まちづくりに必要な情報の提供 3.4% 11.9% 70.9% 10.1% 3.7%
45.効率的な行財政運営 3.7% 9.9% 64.5% 14.0% 8.0%
46.他市との広域連携の推進 3.5% 9.7% 74.6% 8.5% 3.7%
47.窓口サービスのオンライン化 4.4% 19.7% 60.8% 10.1% 5.0%
48.市民要望への対応 4.3% 11.2% 66.4% 11.7% 6.5%
49.法律・行政・人権・消費生活等の相談事業 3.7% 10.2% 75.0% 7.7% 3.4%
50.市からの情報発信 5.9% 25.1% 58.3% 7.2% 3.5%
51.行財政情報の公開 3.4% 11.8% 75.8% 5.8% 3.2%
52.公共施設の管理・配置 3.5% 12.1% 71.2% 9.5% 3.7%
総合満足度 4.6% 28.3% 48.4% 14.7% 4.0%
満足している
やや満足している
どちらともいえない
やや不満である
不満である

	合計	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	ポイント
1.子育て支援	668	47	156	378	56	31	0.20
2.健康づくり事業	687	66	203	349	54	15	0.37
3.病院・診療所などの地域医療体制	686	47	220	212	144	63	0.06
4.夜間・休日などの救急医療体制	687	31	116	288	169	83	-0.23
5.高齢者に関する福祉サービス	688	20	112	422	90	44	-0.04
6.障がい者に関するサービス	679	25	79	489	60	26	0.03
7.要介護者に関する介護サービス	683	27	105	446	80	25	0.04
8.低所得者に関する福祉・自立支援	684	20	54	482	79	49	-0.12
9.幹線道路の整備	683	55	186	212	149	81	-0.02
10.生活道路の整備	689	39	166	229	173	82	-0.13
11.公共交通網の整備	689	26	92	259	160	152	-0.46
12.下水道の整備	689	71	159	312	84	63	0.13
13.上水道の整備	691	98	199	304	55	35	0.39
14.公園や子どもの遊び場の整備	682	22	124	346	123	67	-0.13
15.住宅環境の整備	682	41	148	350	102	41	0.07
16.情報通信基盤の整備	677	33	132	368	93	51	0.00
17.農林業の振興	682	21	59	440	112	50	-0.16
18.商工業の振興	680	16	58	383	152	71	-0.30
19.観光の振興	679	20	74	364	140	81	-0.28
20.中心市街地の活性化	683	15	52	292	205	119	-0.53
21.企業立地の促進	681	14	64	388	125	90	-0.31
22.雇用の促進	679	11	44	403	134	87	-0.36
23.学校教育の充実	682	40	151	391	66	34	0.14
24.児童・生徒の安全確保	684	34	177	354	83	36	0.13
25.生涯学習の振興	682	35	125	434	62	26	0.12
26.スポーツや余暇活動の振興	682	32	115	417	86	32	0.04
27.芸術・文化の振興	680	35	112	430	75	28	0.08
28.地域の歴史や伝統、お祭りの継承	684	56	181	372	58	17	0.29
29.自然環境の保全と地球温暖化対策	684	28	93	453	83	27	0.02
30.環境保全	684	22	92	352	161	57	-0.20
31.まちなみや田園風景などの景観づくり	684	40	158	393	68	25	0.18
32.ごみの収集やリサイクルの推進	686	80	261	248	68	29	0.43
33.空き家・空き地の環境保全・活用	689	21	57	337	176	98	-0.40
34.防災対策	689	40	148	405	70	26	0.15
35.消防・救急体制	687	78	214	323	55	17	0.41
36.防災行政無線の活用	685	59	210	282	87	47	0.21
37.防犯対策	683	37	162	357	92	35	0.11
38.交通安全対策	684	28	148	306	140	62	-0.09
39.地域コミュニティづくり	678	22	97	481	55	23	0.06
40.市民協働のまちづくり	678	19	87	510	40	22	0.06
41.男女共同参画の推進	680	21	83	501	55	20	0.04
42.人権尊重のまちづくり	681	21	75	529	39	17	0.06
43.ボランティア活動の推進	681	20	89	524	38	10	0.10
44.まちづくりに必要な情報の提供	681	23	81	483	69	25	0.01
45.効率的な行財政運営	678	25	67	437	95	54	-0.13
46.他市との広域連携の推進	681	24	66	508	58	25	0.01
47.窓口サービスのオンライン化	681	30	134	414	69	34	0.08
48.市民要望への対応	681	29	76	452	80	44	-0.05
49.法律・行政・人権・消費生活等の相談事業	677	25	69	508	52	23	0.03
50.市からの情報発信	678	40	170	395	49	24	0.23
51.行財政情報の公開	678	23	80	514	39	22	0.06
52.公共施設の管理・配置	677	24	82	482	64	25	0.02
総合満足度	651	30	184	315	96	26	0.15

問１－２　施策の今後の重要度

●施策の重要度をみると、すべての項目で「重要」「やや重要」が「重要でない」「やや重要でない」を大きく上回りました。「３.病院・診療所などの地域医療体制」「４.夜間・休日などの救急医療体制」「35.消防・救急体制」の順に高くなっており、広義での医療体制が重視されています。




0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
23.学校教育の充実 45.3% 28.8% 24.3% 1.2% 0.3%
24.児童・生徒の安全確保 54.5% 24.9% 19.5% 0.8% 0.3%
25.生涯学習の振興 26.0% 35.8% 35.2% 2.0% 1.1%
26.スポーツや余暇活動の振興 24.0% 36.1% 36.0% 2.3% 1.5%
27.芸術・文化の振興 20.6% 33.6% 40.7% 3.2% 1.8%
28.地域の歴史や伝統、お祭りの継承 25.1% 35.1% 34.2% 3.8% 1.8%
29.自然環境の保全と地球温暖化対策 41.2% 30.9% 24.2% 1.8% 1.8%
30.環境保全 46.4% 33.3% 19.1% 0.9% 0.3%
31.まちなみや田園風景などの景観づくり 27.7% 36.3% 31.6% 2.6% 1.8%
32.ごみの収集やリサイクルの推進 46.0% 36.4% 16.7% 0.6% 0.3%
33.空き家・空き地の環境保全・活用 45.2% 34.6% 18.5% 0.9% 0.8%
34.防災対策 52.3% 28.6% 18.4% 0.2% 0.6%
35.消防・救急体制 56.6% 26.9% 16.3% 0.0% 0.2%
36.防災行政無線の活用 41.7% 31.7% 23.2% 2.6% 0.9%
37.防犯対策 47.3% 33.2% 18.5% 0.6% 0.5%
38.交通安全対策 49.7% 31.8% 17.1% 1.1% 0.3%
39.地域コミュニティづくり 21.4% 35.4% 38.7% 3.6% 0.9%
40.市民協働のまちづくり 20.4% 32.9% 42.2% 3.3% 1.2%
41.男女共同参画の推進 20.1% 35.0% 39.8% 3.3% 1.8%
42.人権尊重のまちづくり 19.8% 33.7% 41.5% 3.2% 1.8%
43.ボランティア活動の推進 18.2% 35.2% 42.4% 2.7% 1.5%
44.まちづくりに必要な情報の提供 24.1% 37.2% 36.2% 1.8% 0.8%
45.効率的な行財政運営 34.3% 30.2% 34.0% 1.2% 0.3%
46.他市との広域連携の推進 22.1% 35.6% 39.9% 1.5% 0.9%
47.窓口サービスのオンライン化 30.0% 36.1% 31.7% 1.4% 0.8%
48.市民要望への対応 35.5% 32.0% 31.3% 0.9% 0.3%
49.法律・行政・人権・消費生活等の相談事業 27.1% 32.5% 39.0% 1.1% 0.3%
50.市からの情報発信 27.0% 35.1% 35.4% 1.7% 0.9%
51.行財政情報の公開 25.6% 31.5% 41.6% 1.1% 0.3%
52.公共施設の管理・配置 27.2% 31.2% 39.8% 1.1% 0.6%
重要である
やや重要である
どちらともいえない
あまり重要でない
重要ではない

	合計	重要	やや重要	どちらともいえない	やや重要でない	重要でない	ポイント
1.子育て支援	651	357	169	113	6	6	1.33
2.健康づくり事業	655	265	244	132	10	4	1.15
3.病院・診療所などの地域医療体制	659	413	191	49	4	2	1.53
4.夜間・休日などの救急医療体制	658	381	190	80	4	3	1.43
5.高齢者に関する福祉サービス	656	307	200	134	8	7	1.21
6.障がい者に関するサービス	651	251	214	172	9	5	1.07
7.要介護者に関する介護サービス	655	301	207	138	5	4	1.22
8.低所得者に関する福祉・自立支援	651	217	203	200	15	16	0.91
9.幹線道路の整備	645	233	259	120	22	11	1.06
10.生活道路の整備	656	264	262	103	19	8	1.15
11.公共交通網の整備	652	301	212	119	11	9	1.20
12.下水道の整備	653	252	223	166	7	5	1.09
13.上水道の整備	655	249	218	173	10	5	1.06
14.公園や子どもの遊び場の整備	649	213	227	190	14	5	0.97
15.住宅環境の整備	649	205	245	185	10	4	0.98
16.情報通信基盤の整備	643	220	209	200	7	7	0.98
17.農林業の振興	649	234	197	205	9	4	1.00
18.商工業の振興	647	226	221	182	13	5	1.00
19.観光の振興	653	197	232	197	14	13	0.90
20.中心市街地の活性化	650	211	220	184	17	18	0.91
21.企業立地の促進	651	217	201	203	18	12	0.91
22.雇用の促進	650	278	217	148	3	4	1.17
23.学校教育の充実	653	296	188	159	8	2	1.18
24.児童・生徒の安全確保	655	357	163	128	5	2	1.33
25.生涯学習の振興	651	169	233	229	13	7	0.84
26.スポーツや余暇活動の振興	653	157	236	235	15	10	0.79
27.芸術・文化の振興	649	134	218	264	21	12	0.68
28.地域の歴史や伝統、お祭りの継承	653	164	229	223	25	12	0.78
29.自然環境の保全と地球温暖化対策	660	272	204	160	12	12	1.08
30.環境保全	660	306	220	126	6	2	1.25
31.まちなみや田園風景などの景観づく	658	182	239	208	17	12	0.85
32.ごみの収集やリサイクルの推進	659	303	240	110	4	2	1.27
33.空き家・空き地の環境保全・活用	664	300	230	123	6	5	1.23
34.防災対策	664	347	190	122	1	4	1.32
35.消防・救急体制	661	374	178	108	-	1	1.40
36.防災行政無線の活用	660	275	209	153	17	6	1.11
37.防犯対策	660	312	219	122	4	3	1.26
38.交通安全対策	654	325	208	112	7	2	1.30
39.地域コミュニティづくり	659	141	233	255	24	6	0.73
40.市民協働のまちづくり	657	134	216	277	22	8	0.68
41.男女共同参画の推進	658	132	230	262	22	12	0.68
42.人権尊重のまちづくり	656	130	221	272	21	12	0.66
43.ボランティア活動の推進	660	120	232	280	18	10	0.66
44.まちづくりに必要な情報の提供	661	159	246	239	12	5	0.82
45.効率的な行財政運営	653	224	197	222	8	2	0.97
46.他市との広域連携の推進	657	145	234	262	10	6	0.76
47.窓口サービスのオンライン化	656	197	237	208	9	5	0.93
48.市民要望への対応	656	233	210	205	6	2	1.02
49.法律・行政・人権・消費生活等の相	656	178	213	256	7	2	0.85
50.市からの情報発信	656	177	230	232	11	6	0.86
51.行財政情報の公開	657	168	207	273	7	2	0.81
52.公共施設の管理・配置	650	177	203	259	7	4	0.83

問１－１、１－２　ポートフォリオ分析

●今後優先的に取り組むべき施策を検討するために、ポートフォリオ分析を行いました。グラフ左上部分が、重要度が高い一方で満足度が低い、改善が必要な部分にあたります。特に、「４.夜間・休日などの救急医療体制」「11.公共交通網の整備」「33.空き地・空き家の環境保全・活用」で重要度と満足度が乖離しています。

〈ポートフォリオ分析〉

ポートフォリオ分析とは、「満足度」及び「重要度」それぞれのポイントをもとに、横軸に「満足度」を、縦軸に「重要度」を設定し、各項目を散布図上に示したものです。

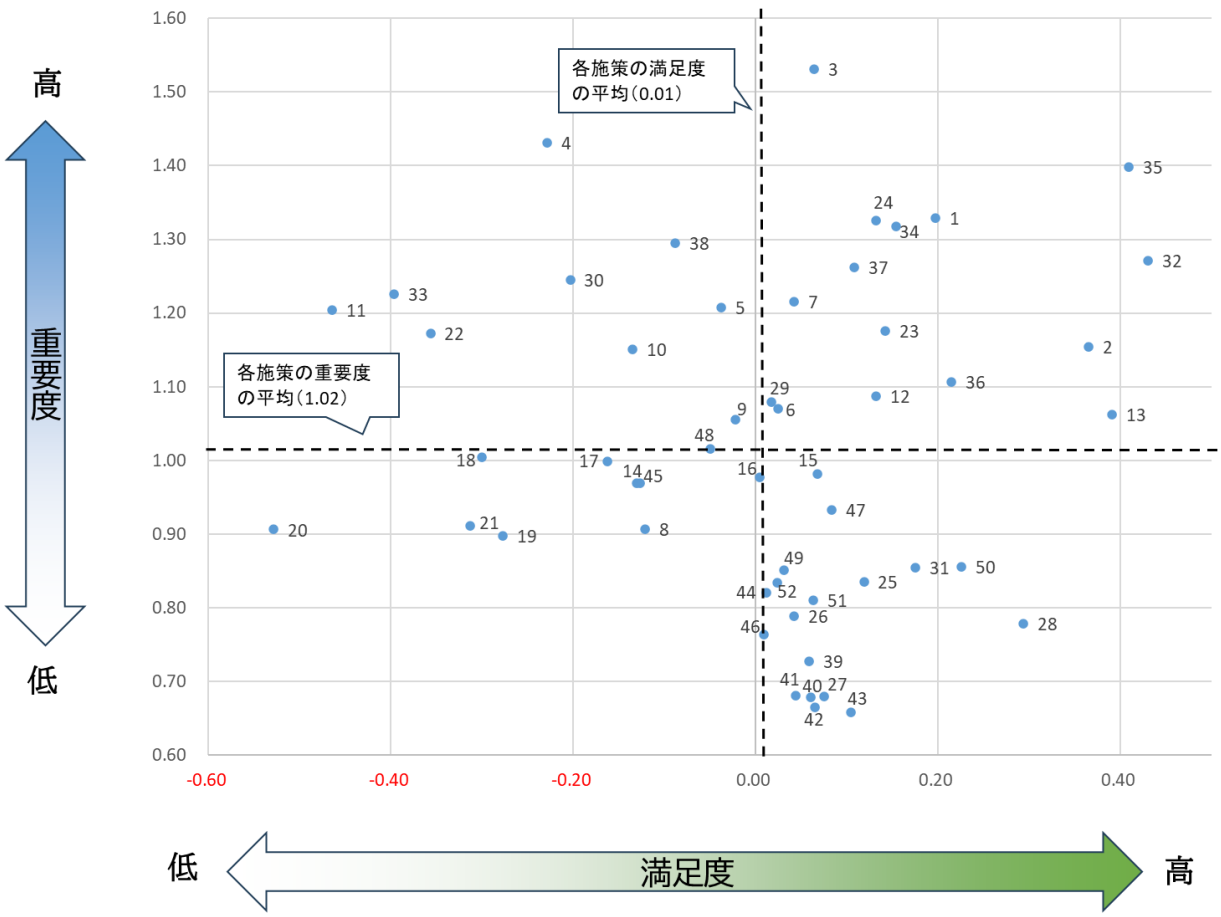
〈満足度〉

「満足（＋２）」・「やや満足（＋１）」・「やや不満（－１）」・「不満（－２）」のポイントの合計を回答数で割って算出しました。（問１－１表参照）

〈重要度〉

「重要（＋２）」・「やや重要（＋１）」・「やや不満（－１）」・「不満（－２）」のポイントの合計を回答数で割って算出しました。（問１－２表参照）

※値は全て小数点以下第３位を四捨五入して算出しています。このため、各値の差し引きが一致しない場合があります。



満足度低・重要度高

（４）救急医療体制
（５）高齢者福祉サービス
（９）幹線道路整備
（10）生活道路整備
（11）公共交通網整備
（22）雇用促進
（30）環境保全
（33）空き家・空き地の保全活用
（38）交通安全対策
（48）市民要望への対応

満足度高・重要度高

（１）子育て支援
（２）健康づくり
（３）地域医療体制
（６）障がい者サービス
（７）介護サービス
（12）下水道整備
（13）上水道整備
（23）学校教育の充実
（24）児童生徒の安全確保
（29）自然環境保全
（32）ごみ収集・リサイクル推進
（34）防災
（35）消防・救急体制
（36）防災無線活用
（37）防犯

満足度低・重要度低

（８）低所得者福祉
（14）公園・子供の遊び場整備
（16）情報通信基盤整備
（17）農林業振興
（18）商工業振興
（19）観光振興
（20）中心市街地活性化
（21）企業立地促進
（45）効率的な行財政運営

満足度高・重要度低

（15）住宅環境整備
（25）生涯学習振興
（26）スポーツ・余暇活動振興
（27）芸術・文化振興
（28）歴史・伝統・祭りの継承
（31）景観づくり
（39）地域コミュニティづくり
（40）市民協働のまちづくり
（41）男女共同参画推進
（42）人権尊重のまちづくり
（43）ボランティア推進
（44）まちづくり情報の提供
（46）広域連携推進
（47）窓口サービスオンライン化
（49）法律等の相談事業
（50）市からの情報発信
（51）行財政情報公開
（52）公共施設の管理・配置

問１－１、１－２　施策の満足度・重要度の過去との比較

① 各分野平均

●分野ごとの平均値を５年前と比較すると、「安全・安心」「協働・参画」「行財政」を除く各分野で満足度が低下しています。一方で重要度は全分野において上昇しています。

分野（対応する施策番号）	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
健康・福祉（1～8）	0.05	1.13	0.04	1.23	−0.02	0.11
まちづくり（9～16）	−0.01	0.83	−0.02	1.06	−0.01	0.23
産業（17～22）	−0.29	0.78	−0.32	0.98	−0.03	0.20
教育・文化（23～28）	0.15	0.77	0.13	0.93	−0.01	0.16
環境（29～33）	0.03	0.88	0.00	1.14	−0.03	0.25
安全・安心（34～38）	0.15	1.12	0.16	1.28	0.01	0.16
協働・参画（39～44）	0.03	0.51	0.06	0.70	0.03	0.20
行財政（45～52）	0.04	0.70	0.04	0.88	0.00	0.18

② 健康・福祉

●健康・福祉分野では、「２.健康づくり事業」「３.地域医療体制」を除く全施策で満足度が低下しています。全施策において重要度は上昇しています。

項目	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
1.子育て支援	0.28	1.23	0.20	1.33	-0.08	0.09
2.健康づくり事業	0.34	1.08	0.37	1.15	0.03	0.07
3.病院・診療所などの地域医療体制	-0.03	1.39	0.06	1.53	0.09	0.14
4.夜間・休日などの救急医療体制	-0.22	1.33	-0.23	1.43	-0.01	0.10
5.高齢者に関する福祉サービス	0.06	1.11	-0.04	1.21	-0.10	0.10
6.障がい者に関するサービス	0.03	0.97	0.03	1.07	-0.01	0.10
7.要介護者に関する介護サービス	0.07	1.07	0.04	1.22	-0.03	0.15
8.低所得者に関する福祉・自立支援	-0.10	0.83	-0.12	0.91	-0.02	0.08

③ まちづくり

●まちづくり分野では、「９.幹線道路の整備」「10.生活道路の整備」「16.情報通信基盤の整備」の順に満足度が増加しています。一方で、「11.公共交通網の整備」では満足度が大きく低下しています。

項目	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
9.幹線道路の整備	-0.09	0.90	-0.02	1.06	0.07	0.16
10.生活道路の整備	-0.16	0.96	-0.13	1.15	0.03	0.20
11.公共交通網の整備	-0.35	0.98	-0.46	1.20	-0.12	0.22
12.下水道の整備	0.15	0.85	0.13	1.09	-0.02	0.23
13.上水道の整備	0.42	0.84	0.39	1.06	-0.03	0.23
14.公園や子どもの遊び場の整備	-0.11	0.77	-0.13	0.97	-0.02	0.19
15.住宅環境の整備	0.06	0.69	0.07	0.98	0.01	0.29
16.情報通信基盤の整備	-0.03	0.67	0.00	0.98	0.03	0.31

④ 産業

●産業分野では、「19.観光の振興」の満足度には変化がありませんでしたが、その他の施策では満足度が低下しました。また、今回調査・前回調査ともに、全施策の満足度でマイナスの値が続いています。

項目	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
17.農林業の振興	-0.11	0.69	-0.16	1.00	-0.05	0.31
18.商工業の振興	-0.27	0.76	-0.30	1.00	-0.03	0.25
19.観光の振興	-0.28	0.64	-0.28	0.90	0.00	0.26
20.中心市街地の活性化	-0.51	0.74	-0.53	0.91	-0.02	0.17
21.企業立地の促進	-0.26	0.83	-0.31	0.91	-0.05	0.08
22.雇用の促進	-0.31	1.04	-0.36	1.17	-0.04	0.13

⑤ 教育・文化

●教育・文化分野では、「28.地域の歴史や伝統、お祭りの継承」の満足度が増加しましたが、その他の施策では満足度が低下しました。特に「24.児童・生徒の安全確保」の低下幅が大きくなっています。

項目	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
23.学校教育の充実	0.16	1.02	0.14	1.18	-0.02	0.16
24.児童・生徒の安全確保	0.20	1.19	0.13	1.33	-0.07	0.13
25.生涯学習の振興	0.13	0.67	0.12	0.84	-0.01	0.16
26.スポーツや余暇活動の振興	0.06	0.61	0.04	0.79	-0.02	0.17
27.芸術・文化の振興	0.08	0.50	0.08	0.68	0.00	0.18
28.地域の歴史や伝統、お祭りの継承	0.24	0.63	0.29	0.78	0.05	0.15

⑥ 環境

●環境分野では、「31.まちなみや田園風景などの景観づくり」の満足度が増加しましたが、その他の施策では満足度が低下しました。特に、「29.自然環境の保全と地球温暖化対策」の低下幅が大きくなっています。

項目	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
29.自然環境の保全と地球温暖化対策	0.11	0.80	0.02	1.08	-0.09	0.28
30.環境保全	-0.20	0.98	-0.20	1.25	0.00	0.26
31.まちなみや田園風景などの景観づく	0.10	0.61	0.18	0.85	0.07	0.24
32.ごみの収集やリサイクルの推進	0.47	1.07	0.43	1.27	-0.04	0.20
33.空き家・空き地の環境保全・活用	-0.33	0.94	-0.40	1.23	-0.06	0.28

⑦ 安全・安心

●安全・安心分野では、半数を超える施策で満足度が増加しました。特に「35.消防・救急体制」の満足度が大きく増加しています。一方で、「38.交通安全対策」の満足度は大きく低下しました。

項目	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
34.防災対策	0.12	1.21	0.15	1.32	0.04	0.11
35.消防・救急体制	0.31	1.22	0.41	1.40	0.10	0.18
36.防災行政無線の活用	0.17	0.96	0.21	1.11	0.04	0.14
37.防犯対策	0.12	1.09	0.11	1.26	-0.01	0.17
38.交通安全対策	0.01	1.13	-0.09	1.30	-0.10	0.17

⑧ 協働・参画

●協働・参画分野では、すべての施策で満足度が増加しました。全分野において唯一、全施策の満足度が増加した分野です。

項目	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
39.地域コミュニティづくり	0.02	0.53	0.06	0.73	0.04	0.20
40.市民協働のまちづくり	0.03	0.48	0.06	0.68	0.03	0.20
41.男女共同参画の推進	0.03	0.42	0.04	0.68	0.01	0.26
42.人権尊重のまちづくり	0.03	0.52	0.06	0.66	0.03	0.15
43.ボランティア活動の推進	0.06	0.50	0.10	0.66	0.05	0.16
44.まちづくりに必要な情報の提供	0.01	0.60	0.01	0.82	0.00	0.22

⑨ 行財政

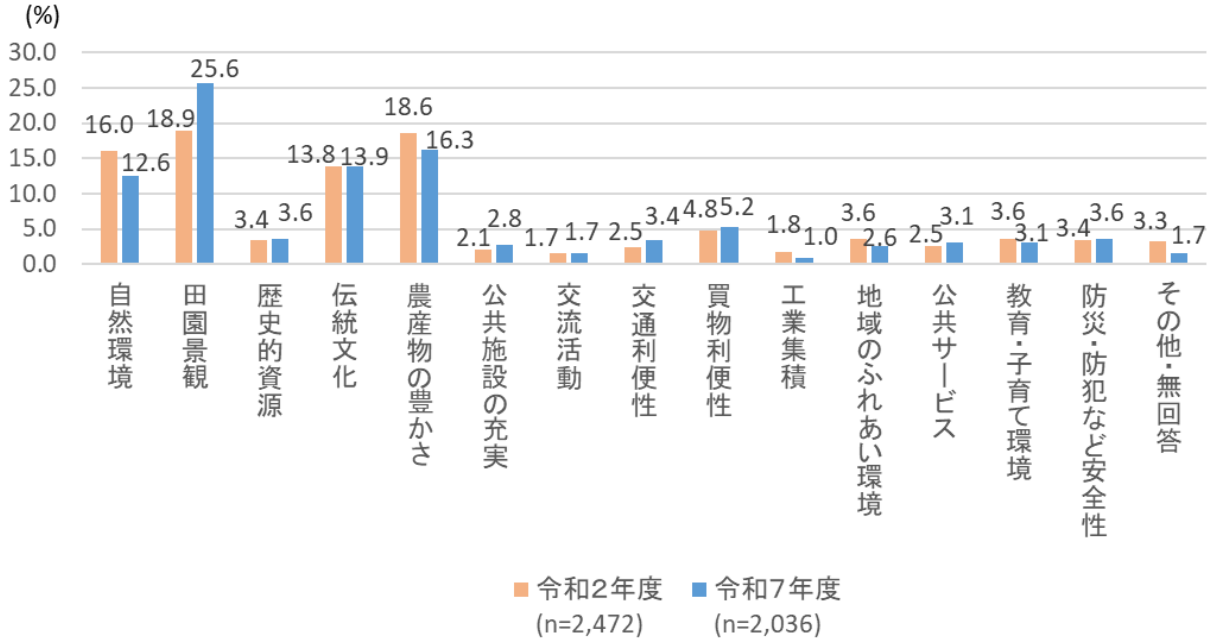
●行財政分野では、多くの施策で満足度が向上しましたが、いずれも微増にとどまりました。「47.窓口サービスのオンライン化」では満足度が大きく低下しました。

項目	R2		R7		差(R7-R2)	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
45.効率的な行財政運営	-0.16	0.79	-0.13	0.97	0.03	0.18
46.他市との広域連携の推進	-0.01	0.65	0.01	0.76	0.02	0.12
47.窓口サービスのオンライン化	0.19	0.85	0.08	0.93	-0.11	0.08
48.市民要望への対応	-0.06	0.83	-0.05	1.02	0.01	0.19
49.法律・行政・人権・消費生活等の相談事業	0.02	0.60	0.03	0.85	0.01	0.25
50.市からの情報発信	0.29	0.74	0.23	0.86	-0.06	0.12
51.行財政情報の公開	0.05	0.55	0.06	0.81	0.01	0.26
52.公共施設の管理・配置	0.03	0.61	0.02	0.83	0.00	0.23

4．未来の筑西市の姿

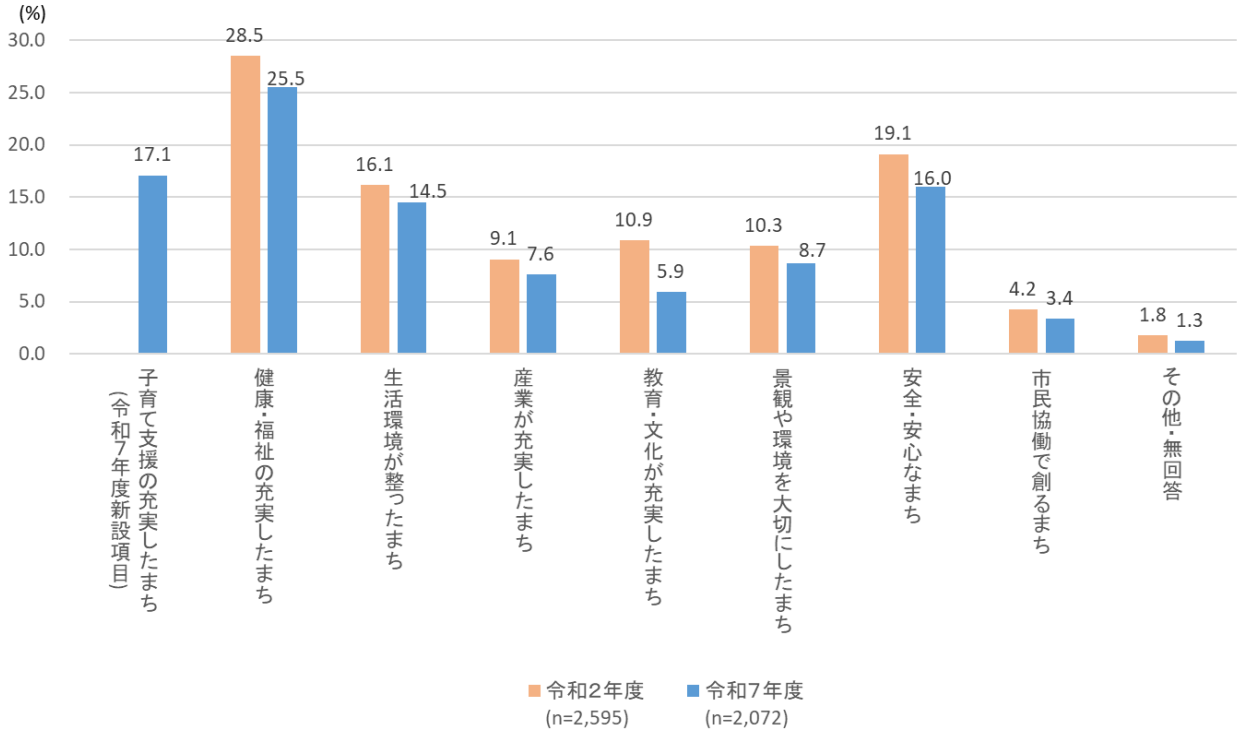
問１　市ですばらしい・誇りと思うこと（複数回答）

●筑西市についてすばらしい、もしくは誇りと思うことでは、「田園景観」が最多の 25.6%（521 回答）、次いで、「農作物の豊かさ」が 16.3%（331 回答）、「伝統文化」が 13.9%（283 回答）となっています。



問２　将来どのようなまちにしたいか（複数回答）

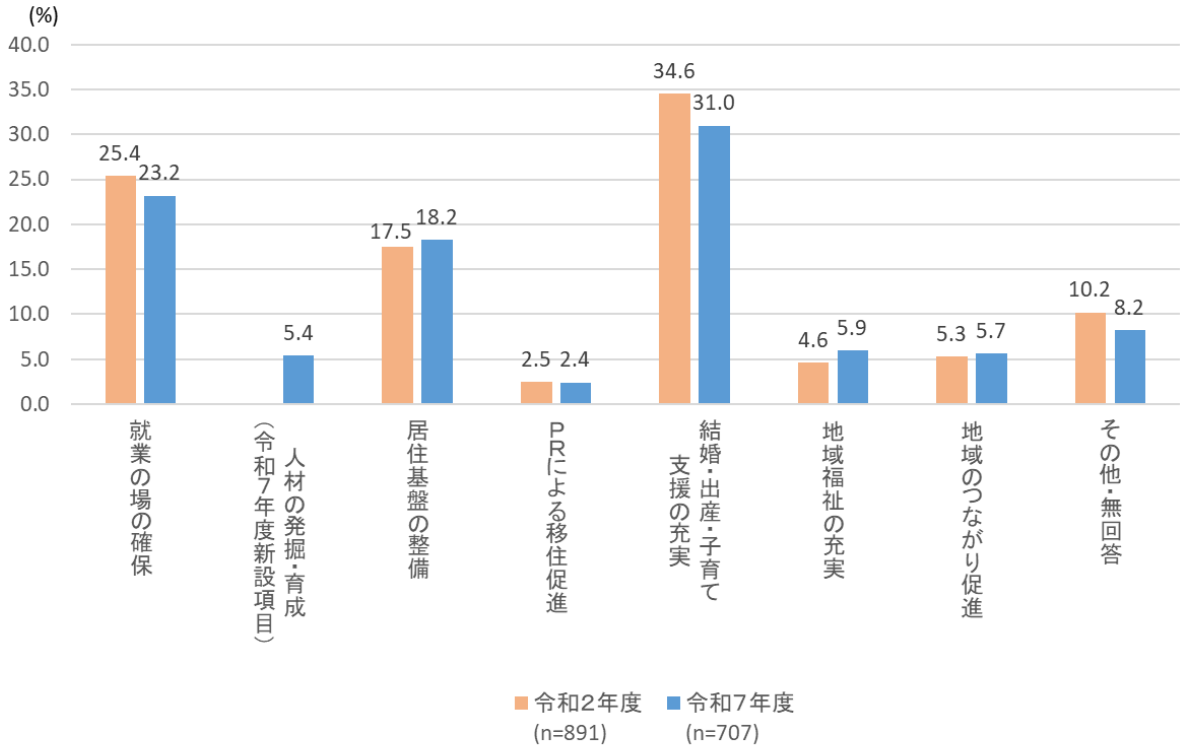
●将来どのようなまちにしたいかでは、「健康・福祉の充実したまち」が最多で 25.5%（529 回答）、次いで、「子育て支援の充実したまち」が 17.1%（354 回答）、「安心・安全なまち」が 16.0%（332 回答）となっています。



5．人口減少社会について

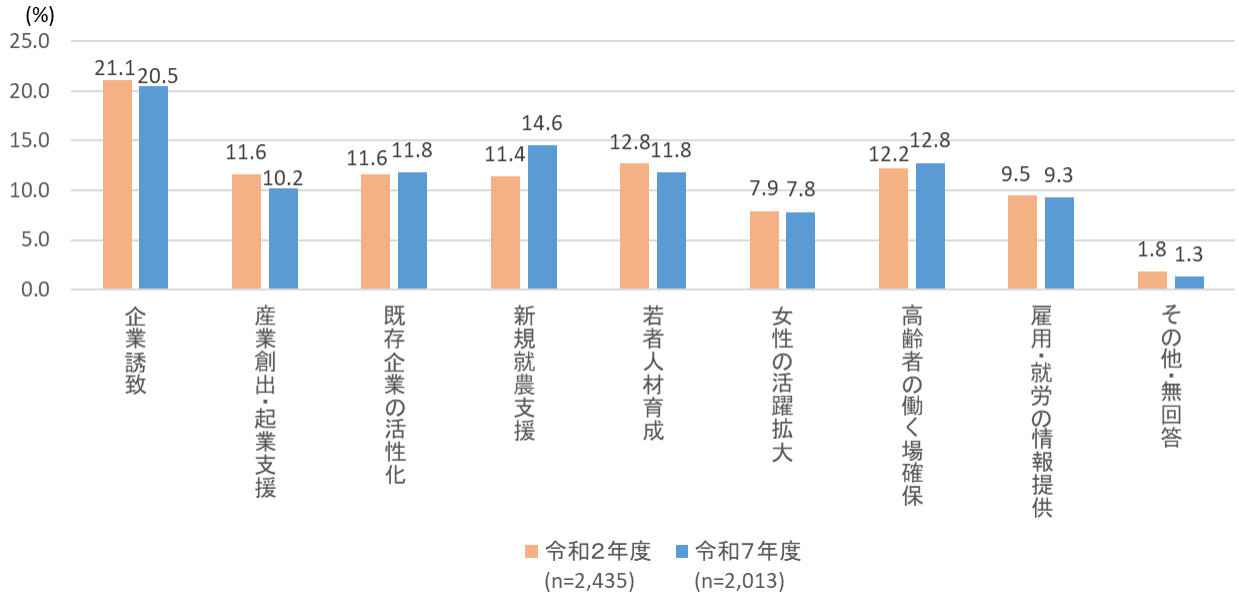
問１　人口減少対策として行うべきこと

●人口減少対策で行うべき施策では、「結婚・出産・子育て支援の充実」が最多で 31.0%（219 人）、次いで、「就業の場確保」が 23.2%（164 人）、「居住基盤の整備」が 18.2%（129 人）となっています。



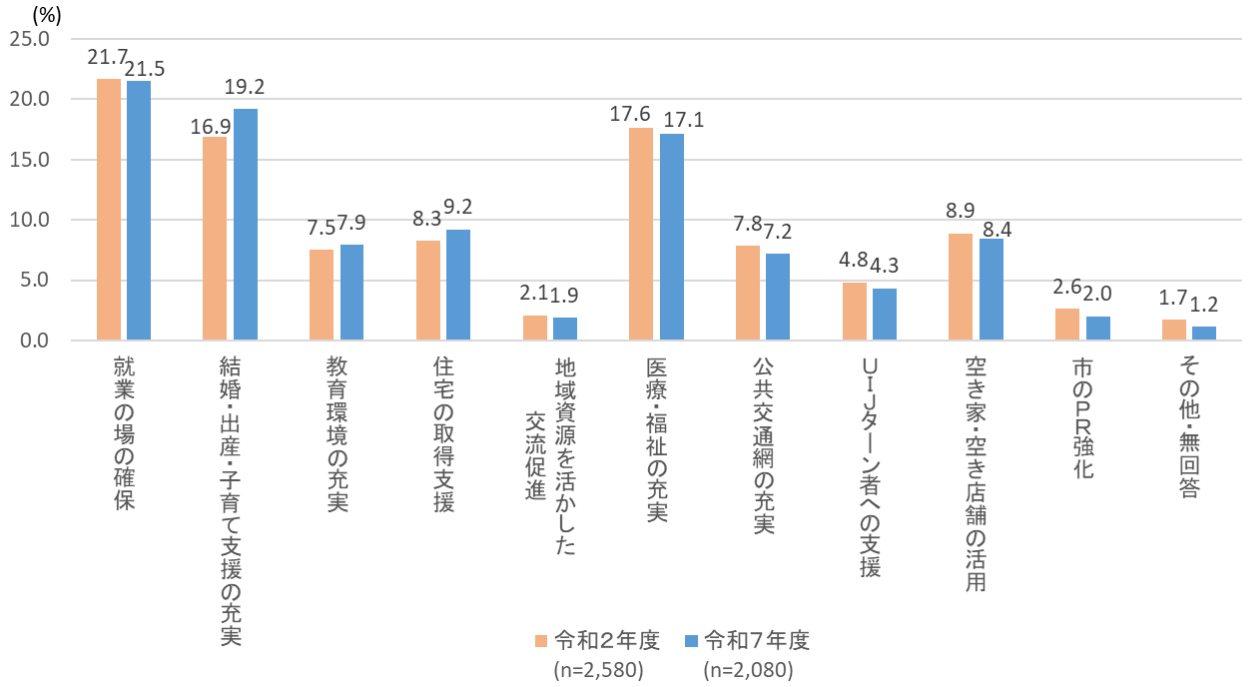
問２　就業の場確保のために行うべきこと（複数回答）

●就業の場確保のために行うべき施策ではいずれの回答も近い水準となっていますが、「企業誘致」が最多で 20.5%（412 回答）、次いで、「新規就農支援」が 14.6%（293 回答）、「高齢者の働く場確保」が 12.8%（257 回答）となっています。



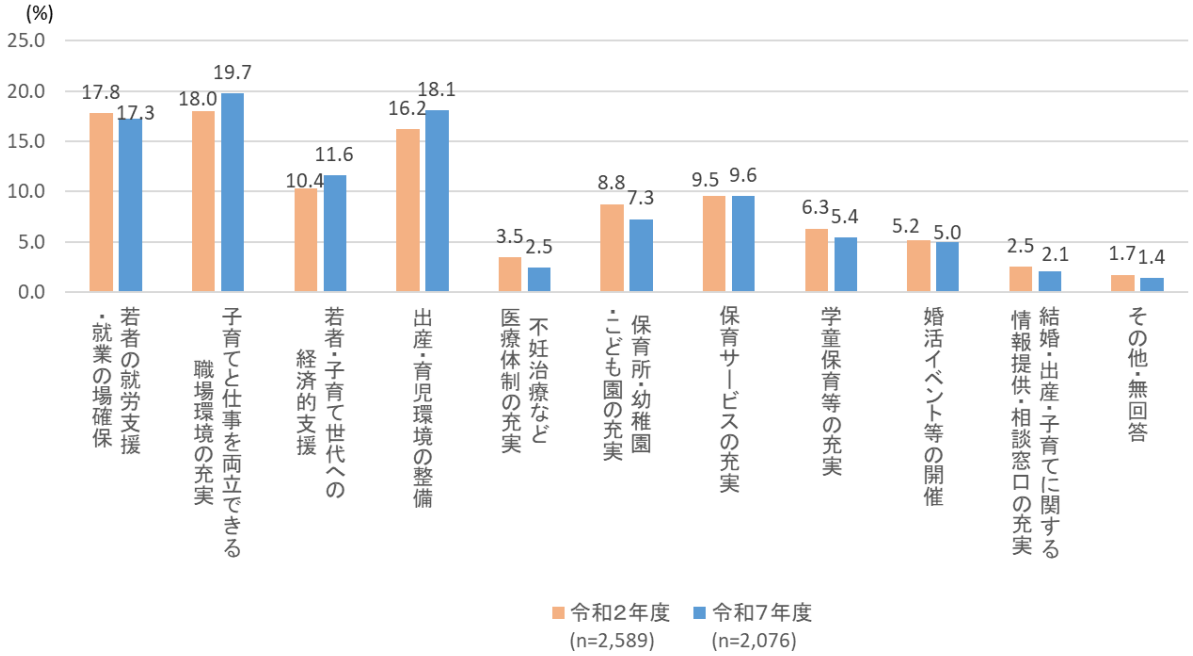
問３　移住・定住促進のために行うべきこと（複数回答）

●移住・定住促進のために行うべき施策では、「就業の場の確保」が最多で 21.5%（447 回答）、次いで、「結婚・出産・子育て支援」が 19.2%（399 回答）、「医療・福祉の充実」が 17.1%（356 回答）となっています。



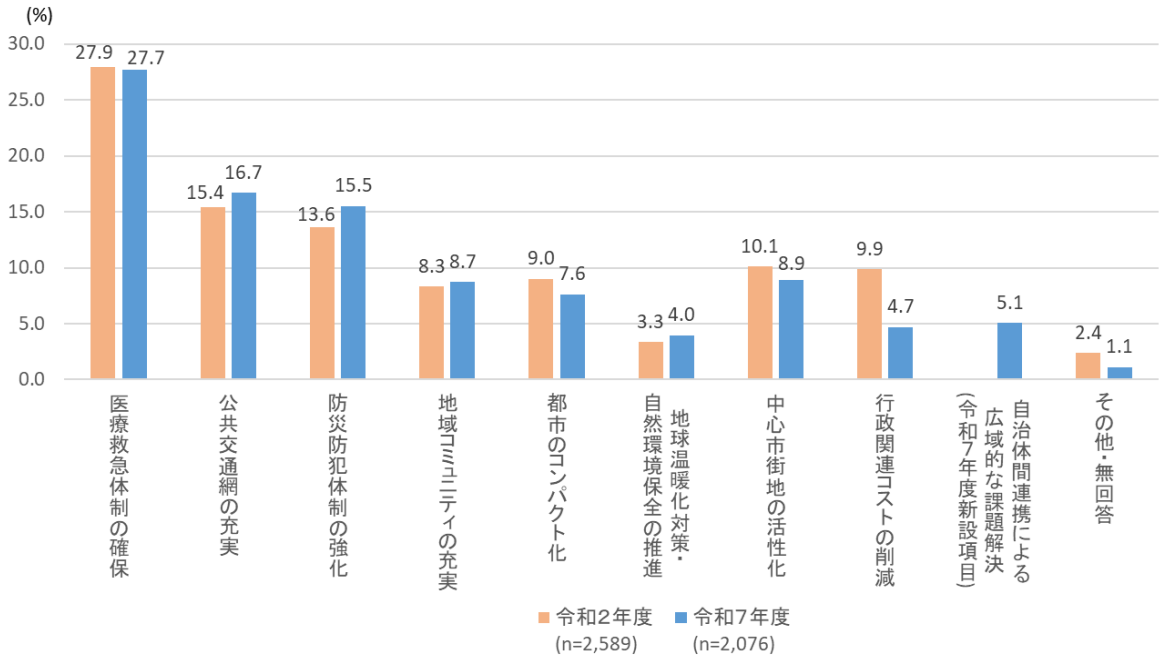
問４　若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえるために行うべきこと（複数回答）

●結婚・出産・子育ての希望をかなえるために行うべき施策では、環境づくりに関する回答が多く、「子育てと仕事を両立できる職場環境の充実」が最多で 19.7%（410 回答）、次いで、「出産・育児環境の整備」が 18.1%（376 回答）、「若者の就労支援・就業の場確保」が 17.3%（359 回答）となっています。



問５　持続可能で安心・安全なまちづくりのために行うべきこと（複数回答）

●持続可能で安全・安心なまちづくりのために行うべき施策では、「医療救急体制の確保」が最多の27.7%（572回答）、次いで、「公共交通網の充実」が16.7%（345回答）、「防災防犯体制の強化」が15.5%（321回答）となっています。



6．将来都市像

問１　市の理想の将来像（自由回答）

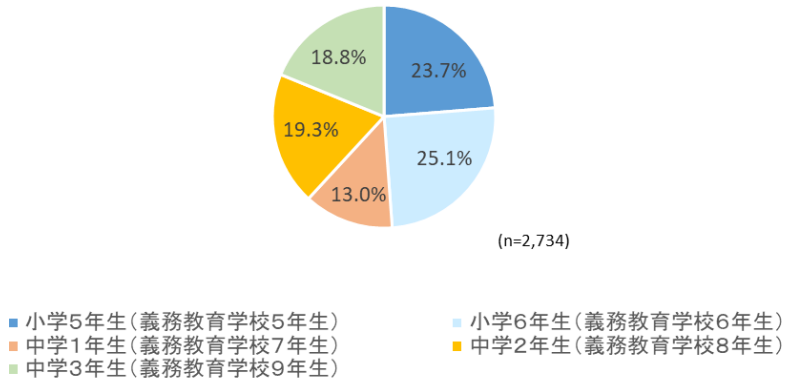
●市の理想の将来像についての自由回答では、「安心・安全」「子ども・子育て」「自然」「笑顔」といった単語が頻出しています。

第３編　小・中学生アンケートの概要

１．回答者の属性

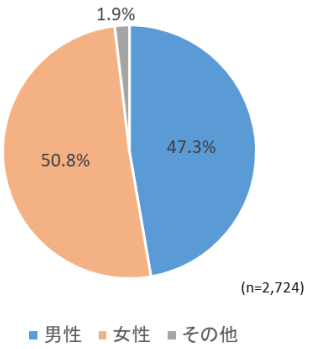
問１　学年

●回答者の学年は、「小学６年生」が最多の 25.1%（686 人）、次いで、「小学５年生」が 23.7%（649 人）、「中学２年生」が 19.3%（528 人）となっています。



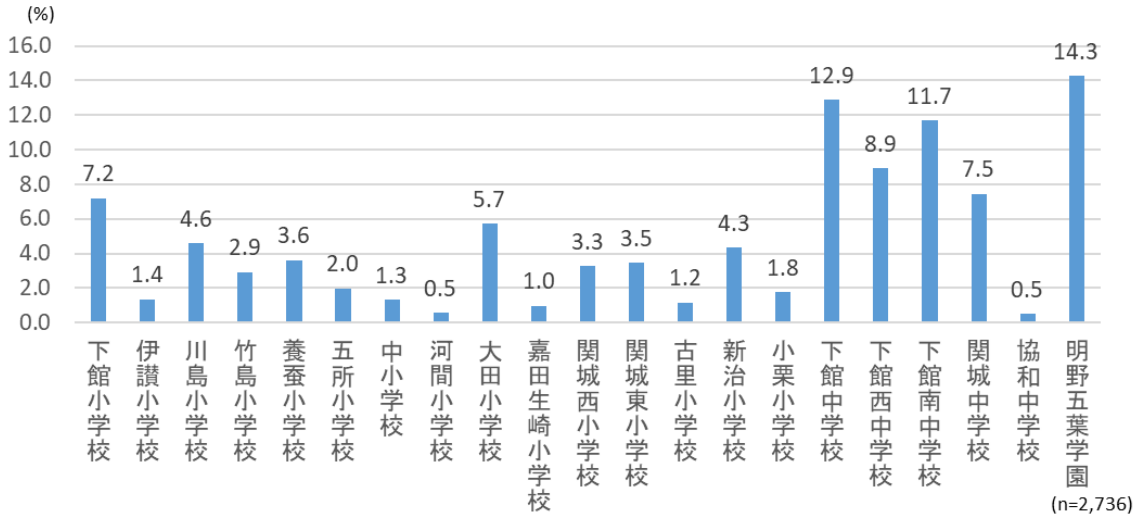
問２　性別

●回答者の性別は、「女性」が 50.8%（1,385 人）、「男性」が 47.3%（1,288 人）となっています。



問３　所属小中学校

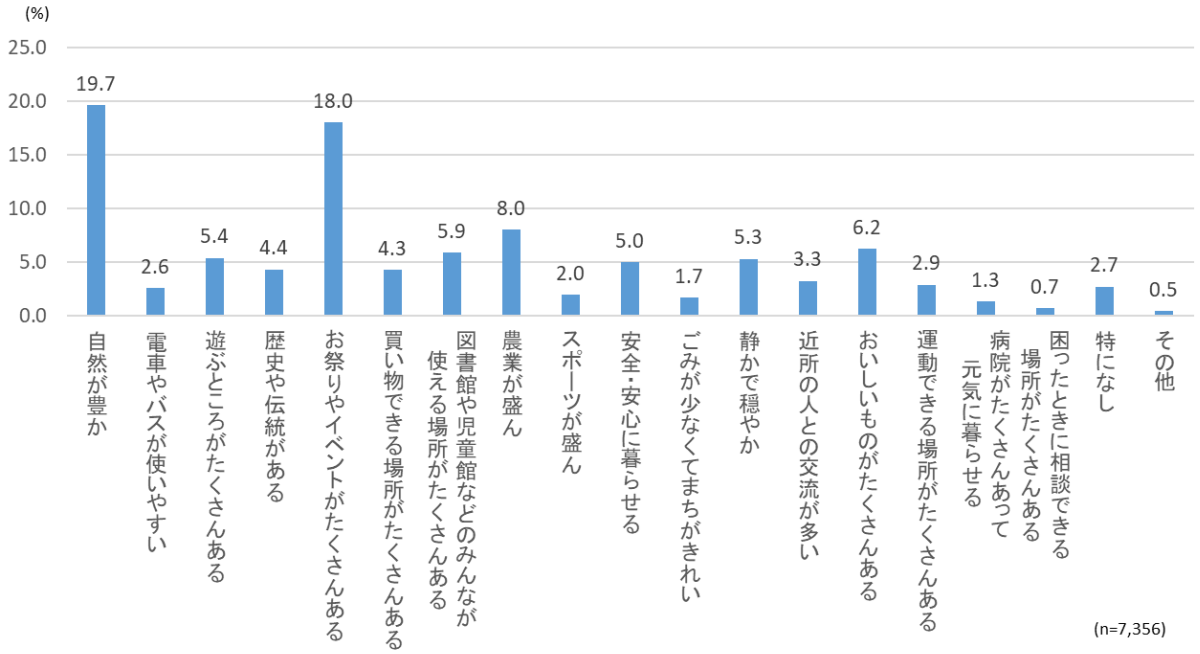
●回答者の所属学校は、小中一貫校である「明野五葉学園」が最多の 14.3%（390 人）、次いで、「下館中学校」が 12.9%（352 人）、「下館南中学校」が 11.7%（320 人）となっています。



2．まちの現状について

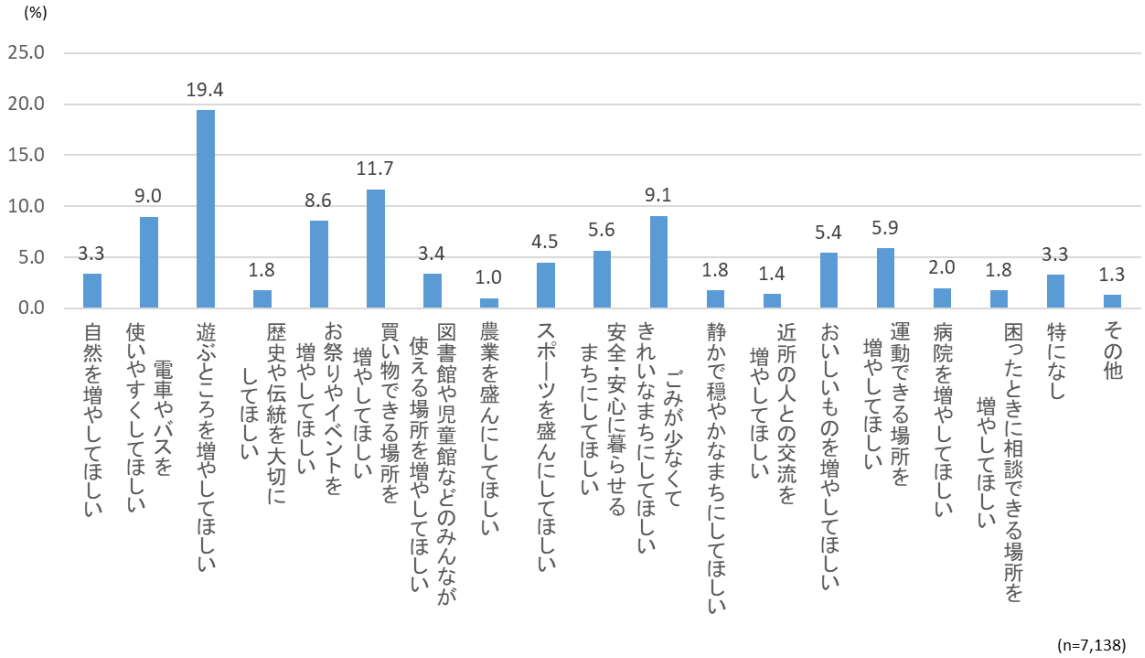
問１　市の良いところ（複数回答）

●市の良いところでは、「自然が豊か」が最多の 19.7%（1,447 回答）、次いで、「お祭りやイベントがたくさんある」が 18.0%（1,327 回答）、「農業が盛ん」が 8.0%（591 回答）となっています。



問２　市の改善点（複数回答）

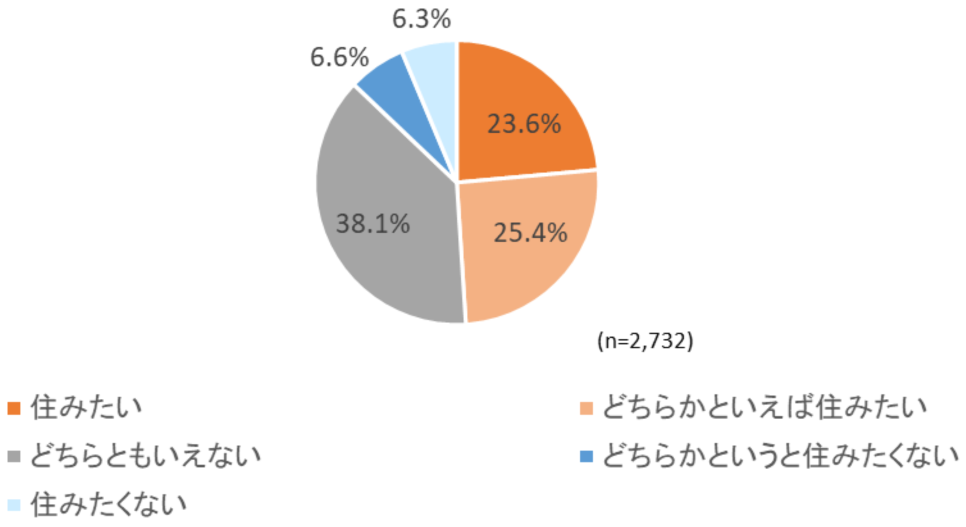
●市の改善点としては、「遊ぶところを増やしてほしい」が最多の 19.4%（1,383 回答）、次いで、「買い物できる場所を増やしてほしい」が 11.7%（832 回答）、「ごみが少なくてきれいなまちにしてほしい」が 9.1%（647 回答）となっています。



３．まちの将来について

問１　定住意向

●市への定住意向をみると半数近くが定住意向を示しており、「どちらともいえない」が最多の 38.1%（1,042 人)、次いで、「どちらかといえば住みたい」が 25.4%（694 人)、「住みたい」が 23.6%（644 人）となっています。



問２　市の理想の将来像（自由回答）

●市の理想の将来像についての自由回答では、「自然」「安全・安心」「みんな」「豊か」「きれい」といった単語が頻出しています。